

No	質問	回答
1	<p>現在しらかば保育園の年中を利用している。</p> <p>来年度しらかば保育園に残りそうな園児が少ない状況ですが、仮に園行事もできないくらい的人数になった場合でも保育してもらえるのか。</p>	<p>再編は令和11年4月を予定しているため、強制的に転園をお願いするようなことはありません。</p> <p>保護者の希望で少ない人数でもしらかば保育園を利用したいということであれば、体制を整える予定であります。</p> <p>その場合、保育活動の点から大きな園との交流もできるように検討したいと思います。</p>
2	<p>来年度の申込（利用）人数が少なかった場合はどの時点で連絡をいただけるのか。</p> <p>その後からでも転園できるのか。</p>	<p>申込状況によって、人数が少ない場合などは、11月中旬頃保護者にご連絡をさせていただく予定であります。</p> <p>保護者に検討していただく期間を設けて、転園が希望であれば対応いたします。</p>

9/30 常盤公民館 市民説明会

参加人数 0人

No	質問	回答
I		

No	質問	回答
1	<p>地域づくり協議会として陳情をさせていただいた中で、たけのこ保育園の当面継続という判断をしていただきありがとうございます。</p> <p>川手地域の子どもは添乗員をつけて地域振興バスにて通園している。旧保育園の統合条件として、通園バスの運用があった。今後も継続して運行をお願いしたい。</p>	<p>大町市は、八坂地区以外でも市域が広く、子育て支援課で遠方の地域全てにバスを運行することは困難です。また、保育においては、保育士が子どもの様子を保護者から聞くことが非常に重要であることから、本来送迎をしてもらう方が望ましいと考えています。</p> <p>地域振興バスについては、八坂支所の事業ですので、八坂支所において必要性を検討いただき、連携して取り組んでまいります。</p>
2	<p>少人数でもまとまっている印象を受けたが、やはり子どもの数が少ないとできないこともある。他の大きい園との交流も充実させて欲しい。</p>	<p>たけのこ保育園に限らず、現在は、他園でも少人数の保育所があり、活動が制限される場面が見受けられます。そのような中、今年度、しらかば保育園は、くるみ保育園との交流を実施しており、これを参考に今後の交流を検討してまいります。</p>
3	<p>お母さん方から話を聞くと、仕事をしたくても預けられない、見てもらえない現状がある。未満児ニーズに対応できる体制について充実をお願いしたい。</p>	<p>未満児のニーズに対応するための再編であり、市域全体で未満児保育のニーズに応えていけるよう努めてまいります。</p>
4	<p>祝日の預かりはあるか。休日の保育もニーズがある。充実をお願いしたい。</p>	<p>現在も児童センターにおいて、年末年始以外の日曜日及び祝日の休日保育を実施しています。今後も周知に務めたいと考えております。</p>
5	<p>たけのこ保育園の園児数が5人になったら再検討という話があるが、八坂には定住促進住宅があり、空き家もある。行政として移住・定住を促すことも積極的にお願いしたい。</p>	<p>八坂に住みたい・住み続けたいと思えるような移住施策を移住部門と連携して進めることが重要と考えています。</p> <p>大町市では出生数の増加による人口の自然増が難しい中で、人口を増やすには、特に子育て世帯の移住が重要になります。</p> <p>八坂に住みたいと思ってもらえるよう環境が整っている部分のアピールを含めた魅力づくりと発信に努めてまいります。</p>

No	質問	回答
6	今の小学校の子は移住で来た子も多い。空き家活用・定住促進などを活用し、八坂で子育てしたいと思えるよう魅力発信を市として進めていってほしい。	(ご意見としていただく)
7	継続して5人以下の継続とはどのくらいのことを指すか。	<p>具体的な基準は定めていませんが、子ども育ちの環境や保育士の配置などの課題がありますので、全体的なバランスを見て検討してまいります。</p> <p>19号沿いの方々に、「同じ年齢の子が極端に少ないが、たけのこ保育園を希望しますか。」というようなご意見を聞く必要もあり、他市町村への広域入所も検討する必要もあるかもしれません。</p> <p>子どもの育ちを第一に考えた環境として、どんなあり方がいいか、保護者や地域の方々を含めて検討し、再検討する予定であります。</p>
8	公民館主催のすこやか広場には、他地域からも来ていただいている。八坂地域、たけのこの環境で子育てしたいと思ってきてる人もいると感じる。ぜひアピールをしていただけるとありがたい。	(ご意見としていただく)
9	保育士不足の解消を目指してく中で、どのような活動をしているのか。また、今年度保育士は何人採用するのか。	<p>県内でも保育士養成校が募集人員が集まらず、募集をやめるなど、保育士のなり手不足が進んでいます。市では、確保に向けて、移住サイトへの掲載や毎年ハローワーク等で募集するなどしていますが、かなり厳しい状況であり、来年度の正規職員の採用は現時点で0人となっています。</p> <p>大町市は周辺町村に比べて会計年度任用職員の待遇がよいため、現在いる保育士を有効に配置しつつ、確保を進めてまいります。</p>

No	質問	回答
10	<p>保小の活動は一体でやっている。仮に子どもの数が減少した際に小学校が維持していけるのか、教育委員会と連携して再検討してもらえればと思う。</p> <p>保育園は無くても小学校だけあるという状況は違うのではないかと思う。</p> <p>学校も統合するとなれば、スクールバスが保育園と一緒にできるかもしれないので、効率よく検討してほしい。</p> <p>過疎債が使えるが、現状八坂美麻で使える枠が無いとのことだ。これから八坂美麻の地域振興住宅の建設・人口を増やしていく活動の活用はどうか。</p>	<p>小学校・教育委員会との連携については、今後検討するみらいビジョンの中で検討していく課題と認識しています。</p> <p>美麻・八坂地域は、過疎債のほかに辺地債が使えますが、たけのこ保育園のLED化など施設整備も必要になりますので、市の財政部門と調整してまいります。</p>
11	<p>これからの地域の課題になっていく部分であるため、学校含めた検討をお願いしたい。</p> <p>辺地債は道路整備等のモノで住宅はできない。</p> <p>合併特例債を使って保育園の改築をしており、旧大町は恩恵を受けているため、市には八坂美麻を残していく、無くさない行政・政策をやってほしい。</p>	<p>過疎計画は8年度に見直し、八坂美麻について重点地域としています。</p> <p>現在、移住定住促進ビジョン第4期を作成中であり、移住定住施策について検討しているところです。八坂の定住促進住宅についても、ビジョンに組み込んでいくことになる想定しています。現在庁内を横断する形でのあり方を検討しているところです。</p> <p>また、第6次総合計画も来年度から10年間の計画期間として検討していますので、移住政策についても合わせて検討されることとなります。</p>
12	<p>八坂地区のような過疎地であっても、残していくべきところは残していくという行政も必要であり、お願いしたい。</p>	<p>(ご意見としていただく)</p>

No	質問	回答
1	どんぐり保育園の除雪をボランティアで実施しているが、再編までは除雪できそうだが、その後は年齢的に難しいかと思うので、どのようにするかご検討ください。	除雪に関しては、建設課と相談して検討してまいります。
2	田植えや稲刈りなどはとても良いことなので続けてほしい。	田植えや稲刈りなどの交流は再編後も継続できたらと考えてますので、今後検討してまいります。

No	質問	回答
1	認定こども園では再編説明会を行ったか。美麻の子どもは認定こども園に通っている子が多く、幼保小の連携を気にしている保護者がいる。	認定こども園では実施してませんが、各認定こども園の園長を通じてお伝えしていたり、保育所のあり方検討委員会通信を配布するなどして情報発信を行っています。
2	今年度は未満児保育の待機者はいるのか。	年明けには待機児童が出る可能性が高い状況です。
3	みあさ保育園も休園中であり、バラバラの保育園や幼稚園に通っていたりするので、親同士の交流もなく、同じ世代の子がいるかいないかわからない。公民館事業を充実させ、その部分を補えないか。	地域で子どもを育てるという活動が今後重要と考えていますので、公民館事業などの充実を教育委員会と連携し、検討してまいります。
4	移住希望者で、休園中のみあさ保育園を活用したいという話があった場合、施設全体の売却ではなく（施設全体を売却されても維持管理できない）、活用したい部分だけ売却でその後は除却という形ができないか行政で検討いただきたい。	みあさ保育園は昭和63年に建築され、令和5年から既に3年半使用していない施設です。市として大改築を行うことは困難と考えていますので、それを踏まえ民間で活用いただくことができるのであれば検討してまいりたいと考えています。

10/7 市役所 市民説明会

参加人数 0名

No	質問	回答